

第3回ワークショップが開催されました。

矢作川河畔林整備事業ワークショップも3回目を迎え、今年度最後のワークショップとなりました。河畔林への想いを描きながら、今後の各自治区における行動計画として、まずどこから整備していくべきか、誰が整備・管理していくか...という事について意見交換をして頂きました。たくさんのご意見を頂き、ありがとうございました。

矢作川河畔林整備事業

がわんま



第3号

平成20年3月15日
豊田市 建設部 河川課

今後優先的に進めて行く整備について話し合いました。

1 河畔林への想い

昔の河畔林風景や、これからの矢作川河畔林づくりの想いを、もう一度語りて頂きました。

2 優先したい整備箇所役割分担

河畔林への想いを元に、今後優先的に進めて行きたい整備について、整備する場所役割分担を話し合いました。

3 今後の課題

優先的に進める整備について、今後の課題を話し合いました。

大河原自治区

想い「安全な暮らしを考えた環境を創りたい」

河畔林と人との付き合い方が変化し竹林へ人が入らなくなつた。一番には、水害に対して治水面の対策を希望するが、道路から矢作川が見え、河畔林に人が入れるようになれば、治水をはじめ、風景や人々の気持ちも広く周囲へ影響し、変化があるのではないだろうか。



整備「大河原川を中心に矢作川が見える河畔林間伐・伐採と散策道整備」

課題 ボランティアなどによる伐採や管理が必要だが、住民が環境美化について取り組める体制を作る事が大切ではないか。

下川自治区

想い「川辺を周遊し、川に親しめる環境を創りたい」

下川自治区では、さくらんぼ街道など、河畔林の整備を進めてきた。将来は、現在の活動を更に進め、対岸の御蔵自治区と交流しながら風景を創出したい。川辺を周遊し川に親しむ環境を創って行きたい。将来は、水波遺跡を活用した公園整備を進めたい。



整備「日沢橋下流く加茂橋の河畔林間伐・伐採と散策道、休憩所の整備」

課題 対岸と交流して整備を進める事が必要。また、河畔林は伐採するばかりでなく、生物(鳥・魚)のための環境を確保することが大切ではないか。

御蔵自治区

想い「御蔵自治区のエントランスを美しく」

昔、河畔林は畑などに利用されていた。現在では法面となり利用できず、人が入れない空間となった。御蔵自治区のエントランスとなる加茂橋周辺は住民との関わりが深い。まずはここから整備し、繁茂した河畔林を心地よいものにした。



整備「加茂橋周辺の河畔林間伐・伐採」

課題 管理面では、一時的でなく、継続的な管理を可能とする支援制度が必要。自治区内の矢作川沿いに住む人々だけでなく、広く住民に河畔林整備について理解を深めて欲しい。

矢作自治区

想い「既存広場を再活用し、対岸と連携して整備したい」

既存広場を活用するため、広場まで繋がる散策道を整備したい。また、散策道を下流まで繋げ、河畔林の管理用通路として利用したい。将来は、来訪者が笹戸から池島までを周遊できる散策道として利用出来たらと思う。



整備「笹戸橋下流の既存広場再整備と周遊を兼ねた河畔林整備」

課題 対岸の笹戸自治区と協議し、計画を立てて整備したい。人手不足のため住民だけで管理していくのは難しい。ボランティアへの声かけ等は行政にお願いしたい。

笹戸自治区

想い「対岸から観て美しい風景にしよう」

5年前から始まった「景観整美」では、笹戸橋く有間まで、河畔林の間伐伐採やサクラ・モミジ等の植樹を行ってきた。河畔林整備と河川敷公園周辺を一体的に整備したい。対岸の矢作自治区と同時に整備を進めたい。



整備「有平橋下流の河畔林間伐・伐採と散策道整備」

整備「百月ダム上流くカヌー場の河畔林間伐、河川敷公園と一体的に」

課題 ボランティアとして取り組む場合は、ちよつと立派な弁当代くらいは欲しい。また、必要に応じて修繕資材の支給を願う。作業時にケガをした際の保障制度を手当てしてほしい。急斜面では伐採だけでなく、管理面も住民では難しい。

浅野自治区

想い「矢作川を眺めることが出来るように」

道路から川が見える場所が少なく、冬場の道路凍結が課題となっている。矢作川を眺めることが出来、対岸から見ても美しい河畔林としたい。将来は、作業道として整備する旧道などを散策道として活用して行きたい。



整備「寿橋付近から大砂までの河畔林間伐・伐採」

課題 急峻な箇所は、管理していくことも住民には難しい。また、対岸から見にくい伐採は作業道へのゴミ捨てが心配となる。竹が密集している傾斜地では、地盤沈下を考慮した伐採方法が必要ではないか。

小渡自治区

想い「川に親しめる場所にしたい」

矢作川を、自分たちの川として意識できるよう、美しい風景のイメージを持ちながら河畔林と関わって行きたい。将来的には、両国橋下流に向けて繋がる散策道を配置して、人々が集える場所としたい。



整備「笹戸ダム下流の河畔林の間伐・伐採と散策道整備」

課題 美しい河川風景のイメージを持てるよう、他所への見学会などを行ってはどうか。現状では人手不足のため、自治区内では整備・管理が難しいが、出来る所から進めていきたいという想いがある。

第3回ワークショップにおける 各自治区の行動計画

各自治区それぞれのワークショップにおいて、参加されたみなさまから貴重なご意見を頂きました。

今後優先的に整備を進める場所・内容について、ワークショップで話つた結果をご紹介します。 ■…優先的に進めたい河畔林整備

「矢作川を眺めることが出来るように」

【浅野自治区：寿橋付近～大砂の河畔林間伐・伐採】



「既存広場を再活用し、対岸と連携して整備」

【矢作自治区：笹戸橋下流の既存広場再整備と間伐・伐採】



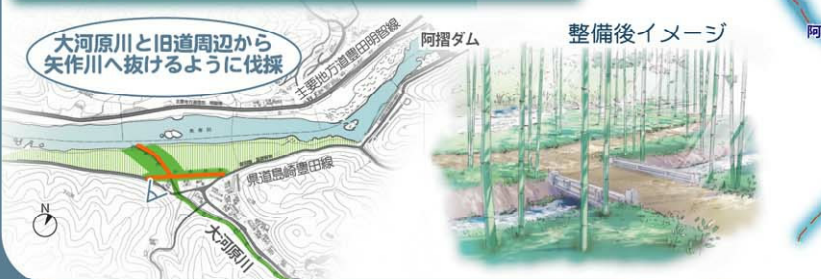
「川辺を周遊し、川に親しめる環境を創りたい」

【下川口自治区：日沢橋下流の河畔林間伐・伐採と散策道】



「安全な暮らしを考えた環境を創りたい」

【大河原自治区：大河原川沿いの河畔林間伐・伐採と散策道整備】



川に親しめる場所にしたい

【小渡自治区：笹戸ダム下流の間伐・伐採と散策道】



「対岸から観て美しい風景にしよう」

【笹戸自治区：有平橋下流、百月ダム上流～カヌー場】



百月ダム 河畔林を間伐・伐採し 見通しの良い風景に



御蔵自治区のエントランスを美しく

【御蔵自治区：加茂橋周辺の河畔林間伐・伐採】



お知らせ

発表会を開催します！矢作川沿川7自治区の関係者が一堂に会し、計3回に亘る皆様の河畔林への想いや、話合った計画を、各自治区の代表者が発表します！また発表後には意見交換会を予定しております。皆さんも、矢作川の美しい河畔林づくりに参加してみませんか？皆様お問い合わせの上、多数のご来場お待ちしております。

●矢作川河畔林整備行動計画全体発表会

- ・とき/平成20年3月29日(土) 14:00～
- ・ところ/旭農林会館(2F 大会議室)

…豊田市小渡町七升13-13

是非、ご参加下さい！

お問い合わせ

矢作川河畔林整備事業についてのご意見、ご感想等お気軽にご連絡ください。

豊田市 建設部 河川課 (計画担当:早川、花田)

でんわ:0565-34-6672

FAX:0565-33-2460

